



今月のテーマ
高血圧(1)

TEL: 0243-22-6688

高血圧症は生活習慣病の代表的かつポピュラーな疾患の一つですが、高血圧症ってなに？、なぜ治療しないといけないのかを正確に知っている人は意外に少ないのではないのでしょうか。今回は高血圧症を取り上げてわかりやすく解説してみたいと思います。



まず、血圧とはなんでしょうか。心臓は全身に血液を送り出していますが、この血液が動脈の壁に与えている圧力を血圧と言います。心臓が血液を全身に向けて送り出した時(収縮期)の血圧を収縮期血圧と呼びます。最大血圧、最高血圧、上の血圧などとも呼ばれます。心臓が次に送り出す血液をためている時期(拡張期)の血圧を拡張期血圧と呼びます。最小血圧、最低血圧、下の血圧などとも呼ばれます。血圧は、心臓の送り出す血液の量(心拍出量といいます)、動脈壁の弾力性、末梢血管の抵抗などの要素によって決められます。

「血圧の日内変動」最近では携帯用の自動血圧計で24時間の血圧をモニターする事が出来るようになりました。これによると夜間睡眠時は日中活動時の血圧よりも下がっていることがわかります。また白衣高血圧の診断にも用いられます。

「脈圧」収縮期血圧と拡張期血圧の差を脈圧と言います。これは、血管の弾力性の指標と考えられており、大きい方が血管の弾力性がある、少ないと血管がもろいと判断されます。拡張期血圧はいくら低くても心配いりません。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。



「家庭用血圧計」家庭で血圧を測る場合には、次の事に注意してください。家庭用の自動血圧計は通常1〜2万円ですが、業務用の自動血圧計はその数十倍もします。ですから、家庭用の血圧計で測ると高くなる傾向があります。

この情報紙のコピー及びバックナンバーをご希望の方は受付までどうぞ。